

# 国内最大磁力※200ミリテスラのピップマグネループが登場！

## 広く深くコリをほぐす「ピップマグネループ®MAX」新登場

### シリーズ最強の磁力が諦めていたガンコなコリを改善

2021年3月8日(月)より全国のドラッグストア・量販店などにて販売開始

ピップ株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：松浦由治）は、磁気ので血行を改善しコリをほぐす磁気治療器として、シリーズ最強の200ミリテスラの磁力を持つ「ピップマグネループMAX」を、2021年3月8日（月）より全国のドラッグストア・量販店などで発売します。※JIS規格に基づく磁束密度



#### 開発の背景

#### ◆コリケア用品の安定した高ニーズと、在宅勤務・おうち時間の増加

コリケアアイテムの国内市場は直近安定して推移し、確実なニーズがあるカテゴリです。また、ピップの調査では、コロナ禍での在宅勤務により、肩や首にコリを感じるようになったり、深刻化したという方が約8割いることが分かっています<図1>。withコロナの社会において急激に定着した在宅勤務やおうち時間の増加が、市場を刺激していると考えられます。

#### ◆ネックレス形状という手軽さ&持続性に加え、さらなる“効果”への期待

ピップマグネループユーザーに使用理由を調査したところ、「手軽に対処できる」「繰り返し使える」という意見が多数あることがわかりました<図2>。

数あるコリケア用品の中でも、ピップマグネループはワンタッチで着けるだけの「手軽さ」や一本で「ケアし続けられる」点が大きな魅力です。

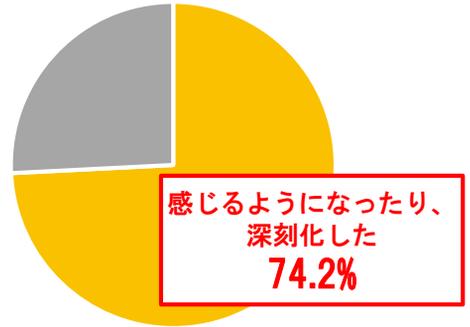
また別の調査では、コリケア用品全般に対し、「効果」をしっかりと実感できることが重要視されているとわかりました。実際、ネックレス型ケア用品においても追加購入理由の上位に「高効果品へのシフト」が挙がっています※1。

そこでこの度、ガンコなコリにアプローチする、シリーズ最強の200ミリテスラの磁力を持つ当製品を開発することになりました。

悩みが重度でこれまでのコリケアに満足しきれなかった方や、磁力の強さを最重視して選びたいという方に、ぜひお使いいただきたい商品です。

※1 ピップ調べ(2018年12月)ネックレス型ケア用品 2本以上所有者 N=185

<図1> コロナ禍での在宅勤務による肩・首コリ深刻化実態



※ピップ調べ (2020年3月)  
20~50代正社員、コロナウイルス対策の影響で在宅勤務制度を活用している人  
N=163

<図2> ピップマグネループ使用理由TOP5 (ユーザーベース)



※ピップ調べ(2020年9月)ピップマグネループユーザー N=197

## ピップマグネループシリーズの位置づけ

### ◆異なる3種類の磁力展開でお客様のニーズに対応

ピップマグネループシリーズはお客様のニーズに合わせた、3種類のラインアップを展開。コリ悩みの深刻度や、お好みの長さに合わせてお選びいただけます。



#### ピップマグネループソフトフィット

- ・コリの悩みが軽度
- ・手に取りやすく、初めて磁気治療器を使う方におすすめ



#### ピップマグネループEX

- ・コリの悩みが中～重度
- ・ベーシックレベルの磁気治療器を使用したい方におすすめ



#### ピップマグネループMAX

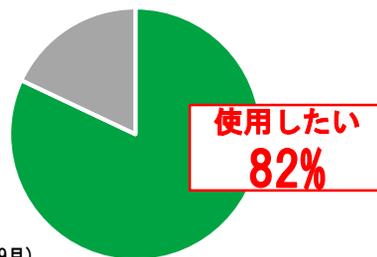
- ・コリの悩みが重度
- ・磁気治療器を使用したことがあり、ランクアップしたコリケアを求める方におすすめ

## 製品評価

ターゲットである現在のユーザーに対し、当製品の使用意向を調査したところ、ユーザーの8割以上から「使用したい」と非常に高い評価を獲得しました<図3>。実際に頂いたお声としては「ピップブランドは有名で安心」「この商品の下のクラスを現在使用しているので、新しく購入をしたい」などのお声をいただいています。

ピップマグネループブランドとして、17年培ってきた信頼感と、シリーズ最大磁力の製品の誕生への期待を集める結果となりました。

<図3> ターゲットにおける使用意向 (パッケージ提示)



※ピップ調べ (2020年9月)

ピップマグネループEX、ピップマグネループソフトフィットユーザー N=124

## 開発者の声：ピップ株式会社 商品開発事業本部 伊賀遥香

ピップマグネループMAXは「ガンコなコリ悩むお客様」からのお声に応え、試行錯誤を繰り返し開発した製品です。

開発に際し苦労した点は「均一な磁束密度を保つこと」、「W浸透磁力設計」です。規定値である磁束密度200ミリテスラを上回ることがあってはならないため、改良に改良を重ねました。

磁石の大きさや、使用する磁石の種類や磁気ループの太さなどを修正し試作を行い、現在のピップマグネループMAXが完成しました。

また、ピップ独自の技術である「W浸透磁力設計」を今回初めて導入。2種類の磁力が広く、深く浸透します。

ピップマグネループは「ワンタッチで着けるだけの手軽さ」が魅力のコリケアアイテムです。コロナ禍で働き方や生活スタイルが大きく変化し、コリに悩むシーンも多様化している現代において、生活に寄り添ってコリを解消できるアイテムとしてぜひ取り入れて頂きたいです。

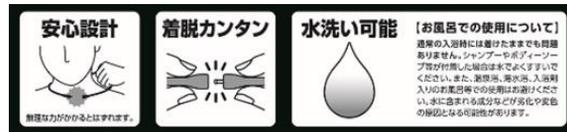
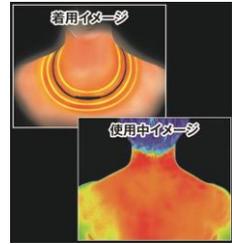
また、ピップマグネループMAXはシリーズ最強の200ミリテスラの磁力が血行を改善することで、しっかりコリをほぐします。コリ悩みが深刻になってきた方や、これまでのピップマグネループでは満足しきれなかった方にもお試しいただけたら嬉しいです。



## 製品特長

### ◆つけておくだけの手軽さで、“シリーズ最強200ミリテスラ”の強力磁力がガンコなコリを改善

- ・シリーズ最強200ミリテスラ磁石×55ミリテスラ磁気ループ  
55ミリテスラの磁性粉末配合磁気ループに200ミリテスラの磁石を6粒内蔵したピップ独自の「W浸透磁力設計」。2種類の磁力が広く、深く浸透します。
- ・肌接触面積約50%削減  
ループ全体にごく細微な溝をつけることで肌との接触面積を約50%削減。さらにストレスフリーなつけごちを目指しました。
- ・手軽なループ形状  
つけている間中、首回りぐるっと血行促進。コリを改善します。
- ・着脱カンタン  
着け外しがカンタンなコネクター形状。ワンタッチでつけるだけの手軽さ。
- ・安心設計  
無理な力がかかると外れる安心設計。万一どこかに引っかかったり、お子様が引っ張っても安心です。
- ・水洗い可能  
ループは水洗い可能なので衛生面も安心してご使用いただけます。お風呂にもつけたまま入っていただけます。  
※温泉、海水浴、入浴剤入りのお風呂を除く。



## ピップマグネループシリーズ パッケージ変更について

ピップマグネループシリーズはSDGsの取り組みの一環として、パッケージに使用されているプラスチック部分を、環境に配慮したバイオマスPET（サトウキビ由来30%）にリニューアル変更いたします。この変更により、従来のパッケージと比較してプラスチック使用量を約50%以上削減することが可能になります。

ピップマグネループソフトフィット、ピップマグネループEXは2021年3月以降に順次変更、ピップマグネループMAXは発売時点から新仕様のパッケージを予定しております。

### 【変更前】全面PET製ブリスター



### 【変更後】前面のみPETブリスターカップ・背面紙台紙の圧着型



### 【左：変更前 右：変更後】



## 【製品概要】 管理医療機器

製品名	ピップマグネループMAX	
医療機器認証番号	302AGBZX00107000	
効果	装着部位のこり及び血行の改善	
磁束密度	最大200ミリテスラ	
発売日	2021年3月8日	
希望小売価格	オープン価格	
販売チャネル	全国のドラッグストア・量販店など	
カラー	ブラック	
サイズ	50cm、60cm	
材質	本体部分：シリコーン樹脂	

製品名	ピップマグネループソフトフィット	
医療機器認証番号	222AGBZX00279000	
カラー/サイズ	ブラック 45cm / 50cm / 60cm ローズピンク 45cm	
本体部分素材	シリコーン樹脂	
磁束密度	55ミリテスラ	
製品特長	やさしい磁力ではじめての方に。シリコーンに磁石を練り合わせているネックレスタイプ	

製品名	ピップマグネループEX	
医療機器認証番号	226AGBZX00017000	
カラー/サイズ	ブラック 45cm / 50cm / 60cm ネイビーブルー 50cm / 60cm ローズピンク 45cm / 50cm	
本体部分素材	シリコーン樹脂	
磁束密度	最大150ミリテスラ	
製品特長	強力磁石が頑固なコりに効く ループに20粒の磁石を内蔵したネックレスタイプ	

「ピップマグネループ®」はピップ株式会社の登録商標です。

【一般のお客様からのお問い合わせ先】

ピップ株式会社お客様相談室

TEL：06-6945-4427 受付時間10:00～16:00（土日祝日を除く）※通常受付時間 10:00～17:00

ピップ製品情報ホームページ <https://www.pippijapan.co.jp/products/>

ピップマグネループブランドサイト <https://www.magneLOOP.com/>

Twitter公式アカウント [https://twitter.com/pip\\_cp](https://twitter.com/pip_cp)